

## 平成25年度決算の概要

市の財政は、皆さんに納めていただいた市税のほか、国や都からの補助金などの収入から成り立っています。そして、そのお金は、福祉、教育、まちづくりなど、皆さんの暮らしに深いかかわりを持つさまざまな分野に使われています。

そこで、どのようなお金が入ってきて何に使われているのかなどをお知らせするため、財政状況を公表しています。

今回お知らせするのは、平成25年度の一般会計と6つの特別会計の決算、市の財産、借入金などの概要です。

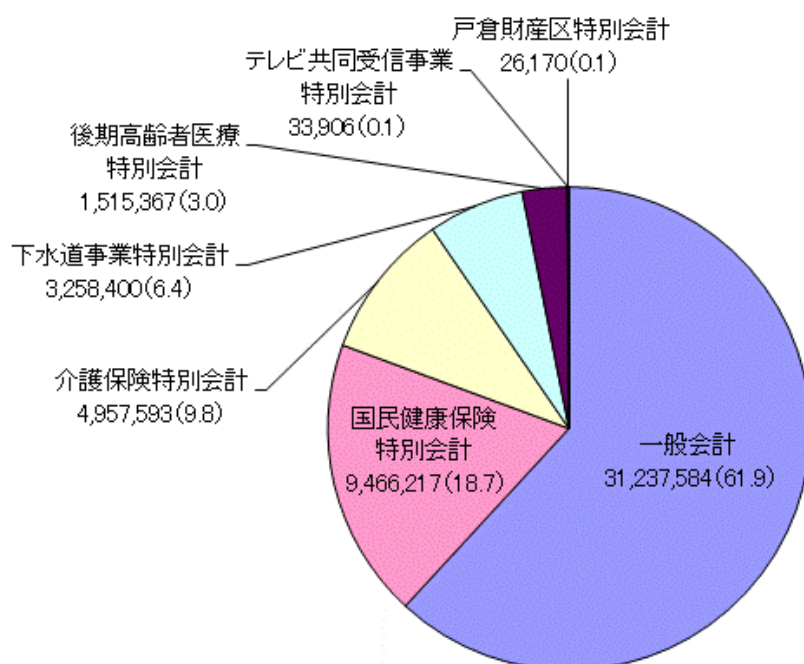
### < 各会計の決算状況 >

(単位：円)

区 分	予算額	歳入決算額	収入率	歳出決算額	執行率
一般会計	31,540,006,000	31,237,583,868	99.0%	30,552,063,251	96.9%
特別会計	19,061,762,000	19,257,653,260	101.0%	18,552,140,900	97.3%
国民健康保険	9,298,394,000	9,466,217,490	101.8%	8,962,133,768	96.4%
後期高齢者医療	1,506,070,000	1,515,366,927	100.6%	1,471,005,664	97.7%
介護保険	4,924,167,000	4,957,593,015	100.7%	4,825,466,429	98.0%
戸倉財産区	25,124,000	26,170,602	104.2%	24,303,374	96.7%
下水道事業	3,267,855,000	3,258,399,610	99.7%	3,235,326,049	99.0%
テレビ共同受信事業	40,152,000	33,905,616	84.4%	33,905,616	84.4%
合 計	50,601,768,000	50,495,237,128	99.8%	49,104,204,151	97.0%

一般・特別会計決算(歳入)総額:50,495,237千円

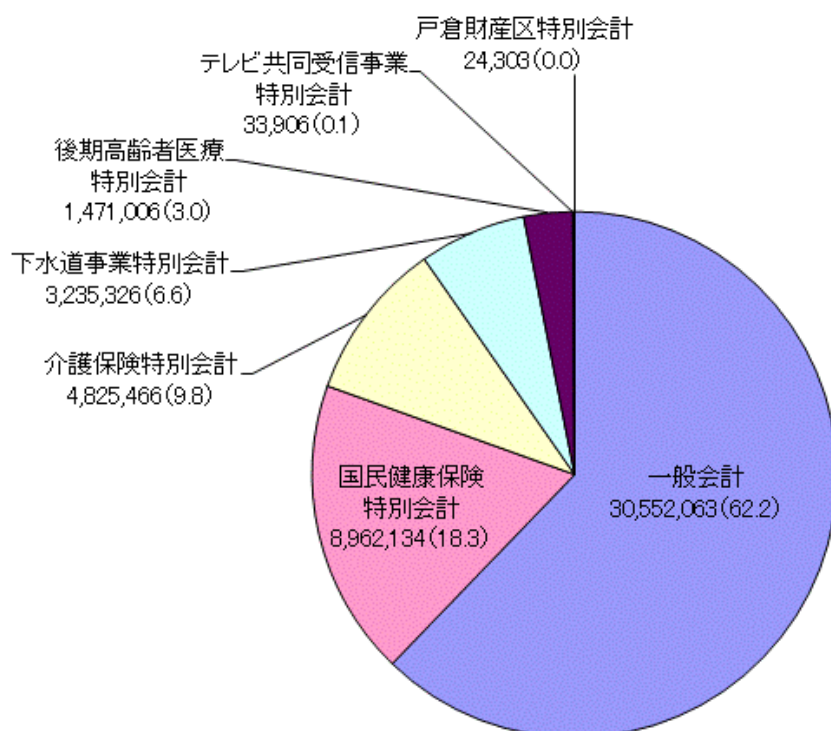
(単位:千円、%)



< 凡例 >  
項目  
金額(構成比)

一般・特別会計決算(歳出)総額:49,104,204千円

(単位:千円、%)



< 凡例 >  
項目  
金額(構成比)

## ＜一般会計の決算状況＞

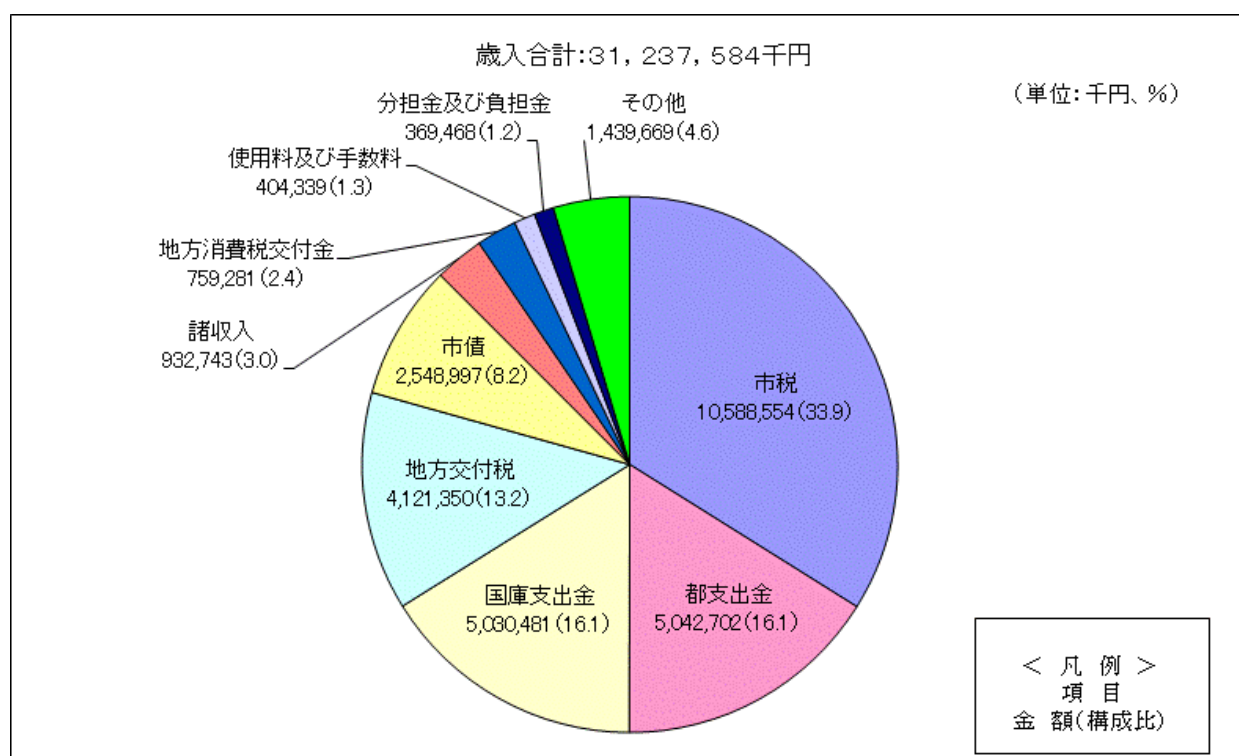
一般会計の予算額は、当初予算後に8回の補正を行った結果、前年度からの繰越額を含めて、315億4,000万6,000円となりました。

決算額は、歳入が312億3,758万3,868円（収入率99.0%）、歳出が、305億5,206万3,251円（執行率96.9%）となり、差引き6億8,552万617円を平成26年度へ繰り越しました。

歳 入

（単位：円）

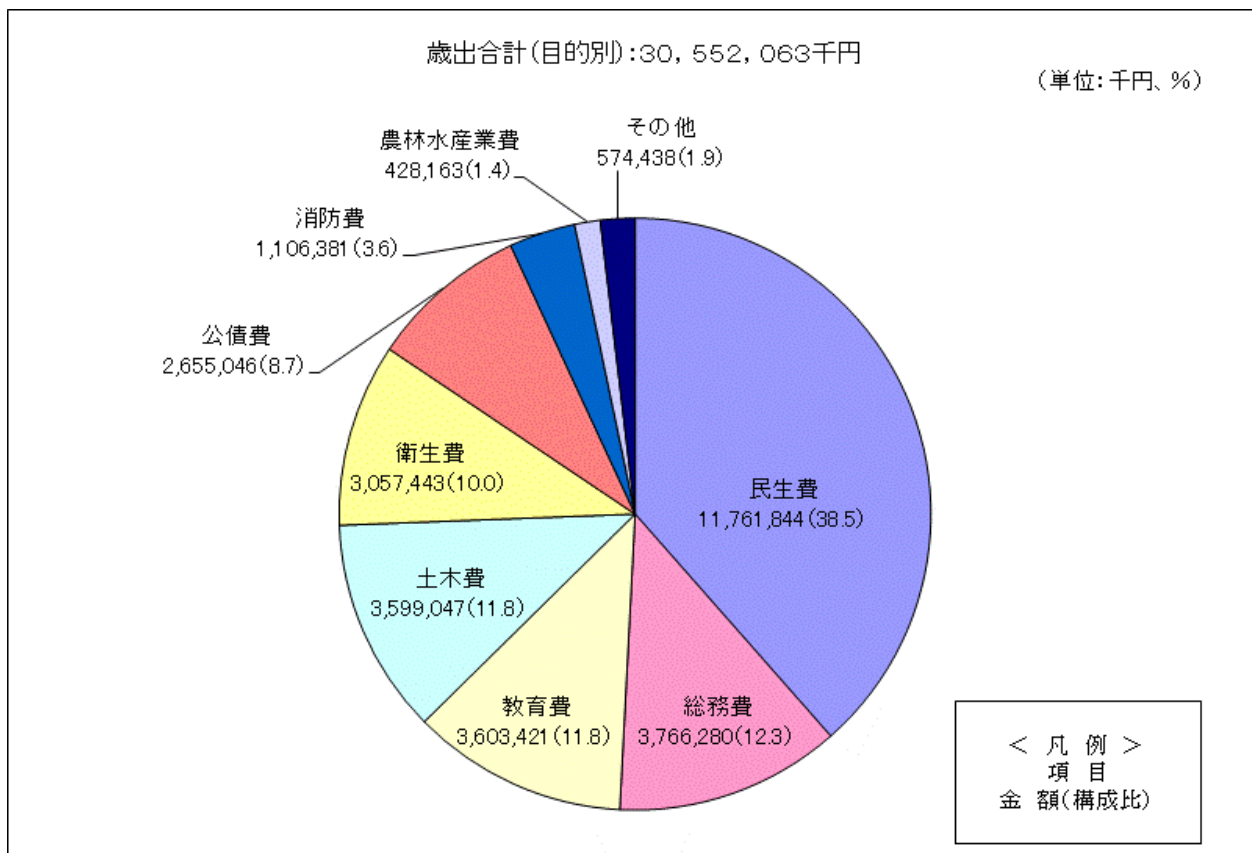
区 分	予 算 額	決 算 額	構成比	収入率
市 税	10,501,569,000	10,588,554,233	33.9%	100.8%
都 支 出 金	5,347,768,000	5,042,701,560	16.1%	94.3%
国 庫 支 出 金	5,042,542,000	5,030,480,569	16.1%	99.8%
地 方 交 付 税	4,124,590,000	4,121,350,000	13.2%	99.9%
市 債	2,569,197,000	2,548,997,000	8.2%	99.2%
諸 収 入	1,033,521,000	932,742,565	3.0%	90.2%
地方消費税交付金	744,517,000	759,281,000	2.4%	102.0%
使用料及び手数料	412,070,000	404,339,329	1.3%	98.1%
分担金及び負担金	371,600,000	369,468,395	1.2%	99.4%
そ の 他	1,392,632,000	1,439,669,217	4.6%	103.4%
合 計	31,540,006,000	31,237,583,868	100.0%	99.0%



歳出 (目的別)

(単位：円)

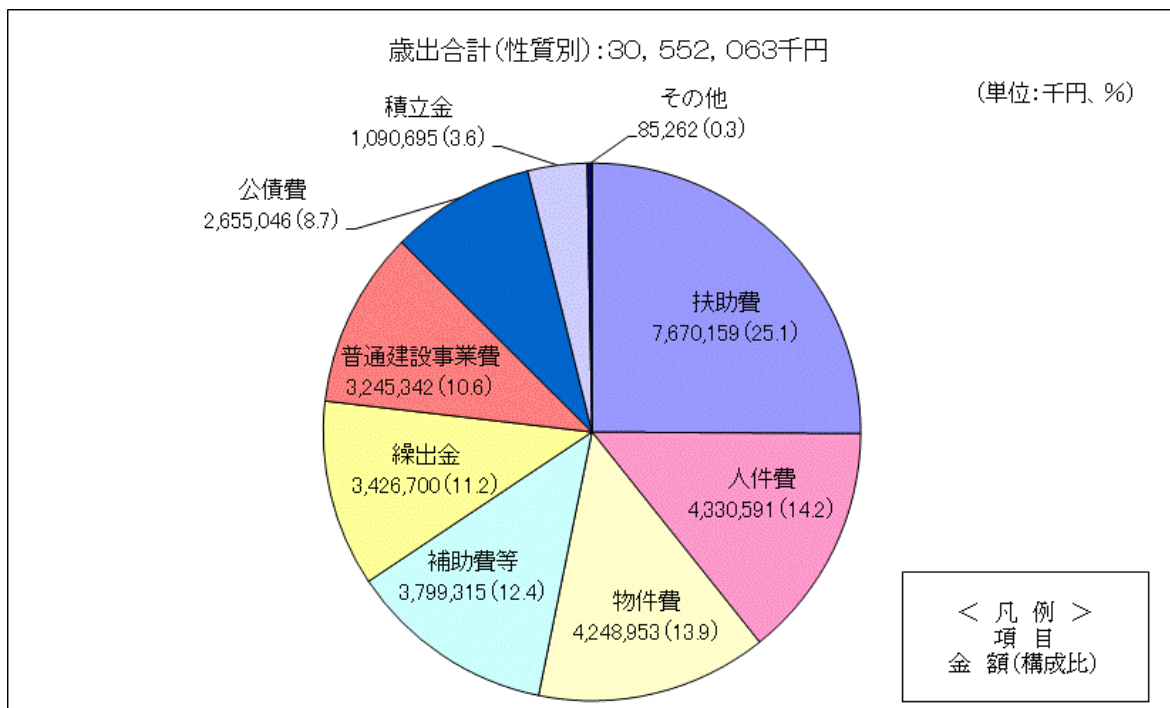
区分	予算額	決算額	構成比	執行率
民生費	12,096,571,000	11,761,843,464	38.5%	97.2%
総務費	3,874,573,000	3,766,280,282	12.3%	97.2%
教育費	3,773,099,000	3,603,420,432	11.8%	95.5%
土木費	3,764,562,000	3,599,046,992	11.8%	95.6%
衛生費	3,119,532,000	3,057,443,296	10.0%	98.0%
公債費	2,656,551,000	2,655,046,219	8.7%	99.9%
消防費	1,119,950,000	1,106,381,420	3.6%	98.8%
農林水産業費	538,089,000	428,163,171	1.4%	79.6%
その他	597,079,000	574,437,975	1.9%	96.2%
合計	31,540,006,000	30,552,063,251	100.0%	96.9%



歳出（性質別）

（単位：千円）

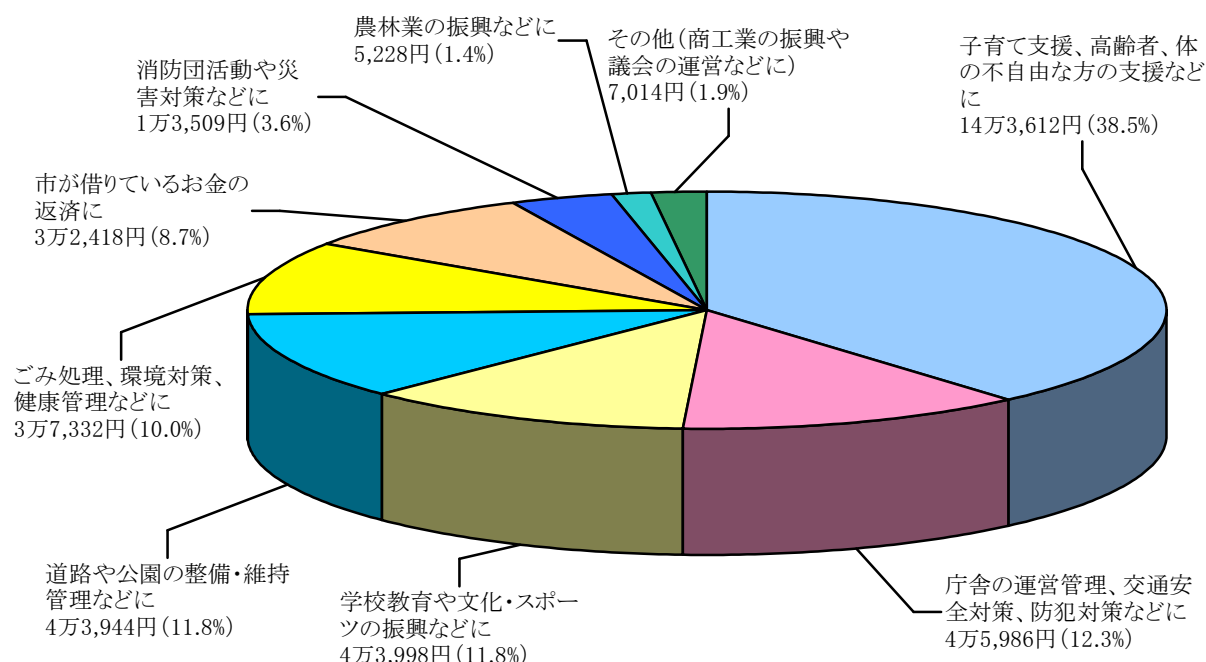
区 分	決 算 額	構 成 比
扶 助 費	7,670,159	25.1%
人 件 費	4,330,591	14.2%
物 件 費	4,248,953	13.9%
補 助 費 等	3,799,315	12.4%
繰 出 金	3,426,700	11.2%
普 通 建 設 事 業 費	3,245,342	10.6%
公 債 費	2,655,046	8.7%
積 立 金	1,090,695	3.6%
そ の 他	85,262	0.3%
合 計	30,552,063	100.0%



## ＜市民 1 人当りに使われたお金＞

【総人口】 81,900 人 (平成 26 年 3 月 31 日現在)	
【一般会計歳出決算額】 305 億 5,206 万 3,251 円	【一般会計市税収入額】 105 億 8,855 万 4,233 円
【1 人当りに使われたお金】 37 万 3,041 円	【1 人当たりの市税負担額】 12 万 9,286 円

## ＜市民 1 人当りに使われたお金 (37 万 3,041 円) の使いみち＞



## ＜市有財産の状況＞

・ 土地面積 (学校敷地など)	5 9 4 万 8 , 6 8 1 m <sup>2</sup>
・ 建物面積 (庁舎など)	1 9 万 2 , 4 6 8 m <sup>2</sup>
・ 自動車保有台数 (消防車両 2 7 台を含む)	8 8 台
・ 出資金などの現在高	1 億 2 8 6 万 9 , 0 0 0 円

## ＜基金の状況＞

基金とは、今後の支出に備えて特定の目的ごとに積み立てている資金です。平成25年度末の基金現在高は、18基金で39億7,217万4,588円となっています。

基金名称	基金の現在高
財政調整基金	1,609,537,000円
テレビ共同受信施設整備基金	693,144,389円
公共施設整備基金 (地域の元気臨時交付金分)	637,520,000円
公共施設整備基金	306,671,000円
減債基金	133,183,000円
戸倉財産区基金	128,773,000円
ふるさとの緑地保全基金	116,026,000円
介護給付費準備基金	113,180,770円
観光振興基金	71,815,000円
郷土の恵みの森づくり事業基金	31,993,000円
小峰工業団地形成基金	31,250,000円
罹災救助基金	28,053,000円
市営住宅整備基金	24,915,000円
育英資金貸付基金	22,976,152円
社会福祉基金	12,792,000円
健康づくり応援基金	5,345,000円
国民健康保険高額療養費資金貸付基金	5,000,000円
国民健康保険基金	277円
合 計	3,972,174,588円

※ 平成25年度末の基金現在高は、平成25年度出納整理期間終了後の現在高を記載しています。

【市民1人当たりの基金現在高：4万8,500円】

## ＜市債の状況＞

道路、公園、学校などの公共施設の整備には、一度に多くのお金が必要となるため、国や都の同意を得て、国、都、銀行などからお金を借ります。これを市債といいます。

市債の活用により、現在施設を利用されている方だけではなく、これから利用される世代の方々にも負担していただくことで、世代間の負担の公平を図っています。

下表のとおり、市債は前年から約4億500万円減少しています。一方、一部事務組合の借入金などで当市が将来的に負担すべき額は、前年から約17億2,000万円増加しており、これらを合わせると平成24年度から約13億2,000万円増加しています。

市債の目的		市債の現在高	
一般会計	普通債	土木債（道路などの整備のために）	3,848,731,125円
		教育債（学校や図書館などの整備のために）	3,770,898,433円
		衛生債（保健センターなどの整備のために）	3,165,304,193円
		総務債（庁舎建設などのために）	1,443,842,231円
		商工債（観光施設などの整備のために）	1,103,097,781円
		消防債（消防施設の整備のために）	198,953,486円
		民生債（児童館などの整備のために）	137,013,029円
	その他	臨時財政対策債 <sup>※1</sup> （財源確保のために）	11,992,861,011円
		減税補てん債 <sup>※2</sup> など（財源確保のために）	1,447,086,666円
計		27,107,787,955円	
下水道事業特別会計（下水道の整備のために）		23,862,377,918円	
合計（①）		50,970,165,873円	
平成24年度末残高（②）		51,375,122,431円	
差し引き（①－②）		△404,956,558円	

※1 臨時財政対策債とは、国から地方公共団体に分配する地方交付税が足りないため、その不足する金額の一部を借り入れる市債で、その元利償還金は後年度に地方交付税として措置されます。

※2 減税補てん債とは、国の減税政策による個人住民税などの減収を埋めるために借り入れる市債で、その元利償還金は後年度に地方交付税として措置されます。

**【市民1人当たりの市債現在高：62万2,346円】**

（参考）一部事務組合の借入金などで、当市が将来的に負担すべき額

区	分	現在高
一部事務組合	阿伎留病院企業団	5,136,158,014円
	西秋川衛生組合	2,210,414,672円
	秋川流域斎場組合	319,655,610円
	秋川衛生組合	0円
あきる野市土地開発公社（簿価残高）		1,821,285,475円
合計（①）		9,487,513,771円
平成24年度末残高（②）		7,766,454,771円
差し引き（①－②）		1,721,059,000円



## <特別会計の状況>

### [国民健康保険特別会計]

主な収入済額は、前期高齢者交付金、国民健康保険税、国庫支出金、一般会計からの繰入金などです。主な支出済額は、保険給付費で、全体の66.4パーセントを占めています。

### [後期高齢者医療特別会計]

主な収入済額は、一般会計からの繰入金、後期高齢者医療保険料などです。主な支出済額は、広域連合納付金で、全体の92.7パーセントを占めています。

### [介護保険特別会計]

主な収入済額は、社会保険診療報酬支払基金交付金、介護保険料、国庫支出金、一般会計からの繰入金などです。主な支出済額は、保険給付費で、全体の91.6パーセントを占めています。

### [戸倉財産区特別会計]

主な収入済額は、前年度繰越金、寄附金、基金からの繰入金などです。主な支出済額は、財産区会館の解体工事や森林の保育管理経費などです。

### [下水道事業特別会計]

主な収入済額は、市債、一般会計からの繰入金、下水道使用料などです。主な支出済額は、公債費、維持管理費、公共下水道の污水管布設工事費などです。

### [テレビ共同受信事業特別会計]

主な収入済額は、基金繰入金、加入者分担金などです。主な支出済額は、受信施設整備事業費、維持管理費などです。